

◎ 自動運転実証事業結果について ～結果概要～



| | |
|---------|--|
| 運行期間 | 令和7年10月1日～令和7年11月23日(計30日間運行) ※無料運行 |
| 運行便数 | 179便運行(1日あたり6便運行) |
| 自動運転レベル | 自動運転レベル2で運行(前回と同じ) |
| 使用車両 | Minibus2.0を使用(前回同様) |
| 利用者数 | 1,273人(便平均7.11人) ※前回は1,000人(便平均3.3人) |
| 自動運転比率 | 85.1%(前回は86.8%) ※システム不具合により全区間手動での運行となった便を除くと、90.7% |

実証事業の結果判明した課題

ルート上に
存する課題

- ① 路上駐車車両の回避ができないことがある
- ② わき道からルート上へ合流しようとする車両の回避
- ③ 信号が変わるまでの間に右折ができない箇所がある

システム・
車両の課題

- ① 自動運転システムの不具合により、自動走行モードに切替わらないことがある
- ② 荷台を開けたまま路上駐車している車両について、空間認識ができず、自動回避ができない
- ③ 現在の車両の信号認識機能について、レベル4運行を見据えると、ルート上の交差点すべてに信号連携システムの整備が推奨されている

運用上の
課題

- ① 車いす利用者(特に重量のある電動車いす利用者)の乗降対応
- ② 救急車などの緊急車両が近づいた際、減速や道路端の安全な箇所での駐車などの対応
- ③ 運賃收受・車内でのトラブル対応
- ④ 遠隔監視体制の確立 等

社会受容面

- ① 自動運転車両への理解促進
- ② 周囲の運転マナー向上 等

今後の
実証実験
取組方針

- ・ 上記課題を一挙に解決することは難しいが、早期の自動運転移動サービスの実装に向け、「①ルートの一部見直し」や、他都市の事例を参考に「②実験に使用する車両に関する検討」、「③(実装を見越した)実運用面に関する検証」、「④自動運転技術に関する周知・啓発活動の強化」の4点を通して、今後も実証事業を継続する。

◎ 自動運転実証事業結果について ～(参考)利用者・周囲の受止め～

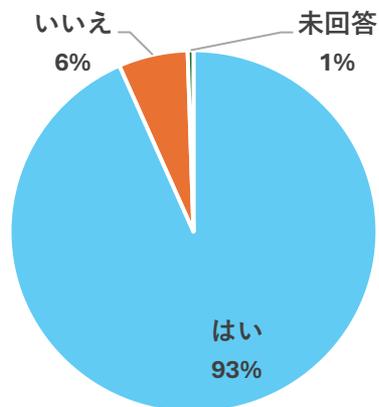
- 今回の実証実験では、利用者を対象としたものの他、自動運転バスの乗車経験のない等その他一般の方、路線バス運転士の計3種類のアンケートを実施。
- 乗車した感想や、自動運転バスが走行している様子を見て不自然な動きが無かったかなど、乗車経験の有無に関わらず所感を確認した。

調査概要

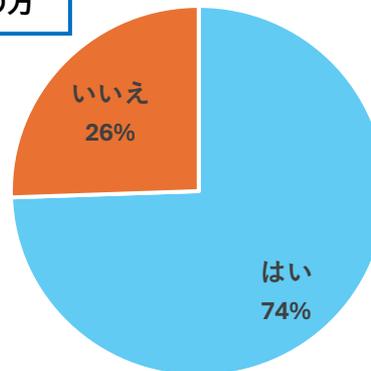
| 対象 | 確認したいこと | 回答数 | 調査期間 |
|-----------|--|------|--|
| 自動運転バス利用者 | 自動運転バスへの認知度や、再利用意向、安全性への評価、自動運転バスが日常的に走行することに対する所感を確認する。 | 197件 | 【調査期間】 R7.9.26～R7.12.1 【回答形式】 web方式 |
| 一般の方 | 自動運転バスが走行することに関する周囲の一般車両への影響(不自然な動きが無かったか、自動運転バスの周囲を通行することへの抵抗感など)を把握する。 自動運転バスの乗車経験の有無に関わらず、広く回答を募り、自動運転バスに対する印象を把握し、次回以降の実証実験時の周知啓発法の検討材料とする。 | 231件 | |
| バス運転士 | 自動運転バスが走行することに関する周囲の一般車両への影響(不自然な動きが無かったか、自動運転バスの周囲を通行することへの抵抗感など)を把握する。 | 33件 | |

実証実験の認知度

利用者



一般の方

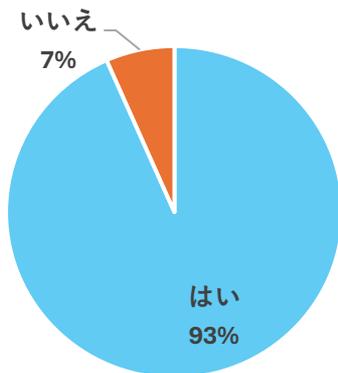


※ 路線バス運転士については、今回の実証実験の枠組みに「共同経営推進室」としてご参画いただいていることから、当然認知されているものとして、本件に関する設問は設けていない。

◎ 自動運転実証事業結果について ～(参考)利用者・周囲の受止め～

再利用意向(利用者のみ)

あなたは自動運転バスに再度乗車したいですか？



★乗車したい理由(「はい」と回答した理由)

- 自動運転技術に興味があるから(78%)
- スムーズに運行できているから(34%)
- 乗り心地がいいから(22%)
- 安全性を感じたから(21%)

★乗車したくない理由(「いいえ」と回答した理由)

- 安全性に不安を感じたから(30%)
- 普通の有人ドライバーのバスの方が良いから(30%)
- スピードが遅いから(20%) 等

安全性評価(利用者のみ)

Q. 人が運転するバスと比べて安全か

| | 今回 | 前回 |
|----------|-----|-----|
| とても安全だ | 9% | 12% |
| 安全だ | 45% | 53% |
| どちらでもない | 37% | 21% |
| 安全ではない | 6% | 13% |
| 全く安全ではない | 2% | 3% |
| 未回答 | 1% | - |

Q. 自動運転バスに乗車して、違和感を覚えた場面はあるか

| | |
|-----|-----|
| はい | 47% |
| いいえ | 50% |
| 未回答 | 3% |



★違和感を覚えた場面

- ブレーキをかけるとき(63%)
- 路上駐車している車両をよけるときの(30%)
- 右左折するとき(18%)
- 車線変更を行うとき(12%)
- 交差点に進入するとき、停車するとき(10%)
- 発進するとき(8%)

★その他(20%)

- 自動運転を体感できなかった(7件)など

◎ 自動運転実証事業結果について ～(参考)利用者・周囲の受止め～

自動運転バスに対する見方

Q.自動運転バスの近くを通行したことがあるか(一般)

Q.自身がバスを運転していた際、自動運転バスが近くを走行していたことがあるか(運転士)

| | 一般 | 運転士 |
|-----|-----|-----|
| はい | 21% | 82% |
| いいえ | 78% | 18% |
| 未回答 | 1% | - |



Q. 近くを通行してどう感じたか

| | 一般 | 運転士 |
|----------------------------|-----|-----|
| 人が運転する車両と同じくらいスムーズに運行できていた | 41% | 22% |
| 違和感を覚えた | 6% | 52% |
| 特に何も感じない | 51% | 26% |
| 未回答 | 2% | - |



★違和感を覚えた場面

- 右左折するとき(2件)
- 交差点に進入するとき(1件)
- 車線変更を行うとき(1件)
- 発進するとき(1件)

- ブレーキをかけるとき(10件)
- 右左折するとき(6件)
- 交差点に進入するとき・停車するとき(4件)
- 車線変更を行うとき(3件)
- 路上駐車している車両をよけるときの(2件)

等

Q. 自動運転バスの近くを通行することに抵抗感があるか

| | 一般 | 運転士 |
|--------|-----|-----|
| 抵抗感がある | 33% | 76% |
| 抵抗感はない | 66% | 24% |
| 未回答 | 1% | - |



★抵抗感を感じる理由

- どのような動きをするか想像が付きづらいから(53件)
- 漠然と不安を感じるから(44件)
- 加減速の挙動が有人車両と異なるため(19件)
- 周囲を走行する車両と比べてスピードが遅いため(10件)
- 右左折や車線変更など、発進に時間がかかるため(5件)

- どのような動きをするか想像が付きづらいから(19件)
- 加減速の挙動が有人車両と異なるため(18件)
- 周囲を走行する車両と比べて速度が遅いため(15件)
- 右左折や車線変更など、発進に時間がかかるため(12件)
- 漠然と不安を感じるため(5件) 等